2017年（平成29年） 7月 6日（木曜日） 大安（旧閏5月13日）
〈NO. 12350〉
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1,000円
矢祭町東舘字横木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

薬物乱用をなくそう！「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーン展開

高校生も参加して啓発・募金活動

東白川地区薬物乱用防止指導員協議会長あいさつ、厚生労働大臣メッセージ披露に次いで、塙工高三年の緑川奨吾君と修明高三年の山本和希君が「ダメ。ゼッタイ。」宣言を行った。

街頭キャンペーンは参加者が買物客らに風船などグッズを配布して運動への理解と協力を呼びかけるとともに、国連決議による「6・26国際薬物乱用撲滅デー」の周知を図った。

東白川地区6・26ヤングキャンペーン街頭キャンペーンは、五日午後四時四十分から東白川地区薬物乱用防止指導員協議会、東白川地区少年協会、東白川地区青少年育成町民会議、矢祭町商工会、矢祭町老人クラブ連合会、矢祭町婦人会、矢祭町交通安全協会、矢祭町交通安全母の会、矢祭町交通安全指導員連絡協議会、矢祭町交通安全推進委員会、矢祭町交通安全協力隊、矢祭町交通安全対策協議会、矢祭町交通安全協会、矢祭町交通安全連合会、矢祭町交通安全協力会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会連絡協議会、矢祭町交通安全協力隊連絡協議会連合会連絡協議

夏の交通事故防止運動
管内交通安全関係団体合同推進会議

7月16日～25日まで10日間「交通ルール守れるぼくは金メダル」

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動合同推進会議は、五日午後四時から棚倉警察署会議室において、東白川郡内交通関係団体の代表・担当者が参加して開催した。

同会議は、東白川郡交通安全協会、棚倉警察署、棚倉町交通安全対策協議会、白川地方交通安全協会、棚倉町交通安全協会、悦一棚倉町長、平棚倉町議会副議長、鈴木輝一棚倉町交通安全対策連絡協議会長、湯座東白川地区交通安全協会長、今弘棚倉警察署長が、「これから暑くなり交通事故が増加する」と心配されるなか、「交通事故防止のため、地域ぐるみの運動を推進しよう」と挨拶した。

同会議では、交通安全協会の活動の取り組みについて、各団体が連携し合い効果ある活動をするための実施方法などについて協議した。

協議では、高齢者の事故防止を中心としながら発生しないよう、更なるご協力をお願いしたい」と挨拶した。

協議では、高齢者の事故防止を中心としながら発生しないよう、更なるご協力をお願いしたい」と挨拶した。

運動は七月十六日から二十五日までの十日間で、交通事故防止のポイントは「自転車乗車中のヘルメット着用の徹底」「飲酒運転の根絶」「横断歩行中の交通ルールの遵守」「夜間の歩行中・自転車乗車中の反射材用品の着用の徹底」「高齢者の交通事故防止のための運転免許証の自主返納の促進」「シートベルト・チャイルドシートの正しい